令和９年度（2027 年度）

学　生　募　集　要　項

北 海 道 立 旭 川 高 等 看 護 学 院
地 域 看 護 学 科 ・ 助 産 学 科

〒078-8803　北海道旭川市緑が丘東３条１丁目１番２号
電　話（0166）６５－７１０１(代)
ＦＡＸ（0166）６５－０７６６
ホームページ(https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/dkg/akg/)

目　　次

Ⅰ　地域看護学科

1　受験資格（一般入学試験・社会人入学試験・推薦入学試験）・・・・・1
2　募集定員・修業年限・願書受付期間・試験日・合格発表日・・・・・2
3　出願書類・・・・・2
4　入学試験科目・・・・・3
5　入学試験日時時間割（予定）・・・・・3
6　合格発表・・・・・3

Ⅱ　助産学科

1　受験資格（一般入学試験・推薦入学試験）・・・・・4
2　募集定員・修業年限・願書受付期間・試験日・合格発表日・・・・・5
3　出願書類・・・・・5
4　入学試験科目・・・・・6
5　入学試験日時時間割（予定）・・・・・6
6　合格発表・・・・・6

Ⅲ　共通項目

1　試験会場・・・・・7
2　願書提出先・・・・・7
3　出願の留意事項等について・・・・・7
4　北海道収入証紙の主な販売所・・・・・8
5　感染症などへの対応について・・・・・8

Ⅳ　教育概要及び必要経費

1　履修科目・・・・・9
2　卒業後の資格・・・・・9
3　在学中の必要経費・・・・・9
4　その他・・・・・9

～　アドミッションポリシー　～

北海道立旭川高等看護学院は、北海道の保健医療を担い、社会に貢献できる有能な看護実践者を育成することを目的とし、次のような資質を有する学生を求めます。

☆　北海道内で看護職として活動できる人
☆　人間の存在と生命を尊重し、相手も自分も大切にできる人
☆　相手を思いやり、他者と協調して行動できる人
☆　何ごとにも興味関心を持ち、自ら積極的に学習できる人
☆　保健師、助産師、看護師として志が明確で、看護実践への取り組み意欲が高い人

Ⅰ　地 域 看 護 学 科

１　受 験 資 格

受験区分	受験資格又は推薦要件
推薦入学試験	(1)以下のいずれかに該当する者 ①文部科学大臣の指定した学校教育法に基づく北海道内の大学（指定大学）において看護師になるのに必要な学科を修めて、令和９年３月に卒業する見込みの者 ②文部科学大臣の指定した北海道内の学校（指定学校）において３年以上看護師になるのに必要な学科を修めて、令和９年３月に修業する見込みの者 ③北海道知事の指定した看護師養成所（指定養成所）を令和９年３月に卒業する見込みの者 ④免許を得た後３年以上業務に従事している准看護師又は学校教育法に基づく高等学校若しくは中等教育学校を卒業している准看護師で、北海道内の指定大学、指定学校又は指定養成所において２年以上修業し、令和９年３月に修業する見込みの者 (2)次の①から③の条件を全て満たし、看護師学校長・養成所長が推薦する者 ①本学卒業時に北海道内の自治体で保健師として就業する者 ②次のアからウのいずれかに該当する者 ア　前年次の学科目及び実習科目を合わせた成績が在籍者の上位 20%以内の者 イ　書類提出時のすべての臨地実習のＧＰＡが 3.2 以上の者 なお、ＧＰＡについては次の方法で算出すること ・90 点以上　ＧＰ４ポイント ・80 点以上 89 点以下　ＧＰ３ポイント ・70 点以上 79 点以下　ＧＰ２ポイント ・60 点以上 69 点以下　ＧＰ１ポイント ＧＰに当該科目の単位数を乗じて、その総和を書類提出時のすべての臨地実習の合計単位数で除する。 ウ　北海道立高等看護学院を令和９年３月に卒業する見込みで書類提出時のすべての学科目及び臨地実習の成績が基準を満たす者（基準は道立高等看護学院長宛通知） ③入学を許可された場合は、必ず入学する者
一般入学試験	以下のいずれかに該当する者 ①文部科学大臣の指定した学校教育法に基づく大学（指定大学）において看護師になるのに必要な学科を修めて卒業した者及び令和９年３月に卒業する見込みの者 ②文部科学大臣の指定した学校（指定学校）において３年以上看護師になるのに必要な学科を修めた者及び令和９年３月に修業する見込みの者 ③都道府県知事の指定した看護師養成所（指定養成所）を卒業した者及び令和９年３月に卒業する見込みの者 ④免許を得た後３年以上業務に従事している准看護師又は学校教育法に基づく高等学校若しくは中等教育学校を卒業している准看護師で、指定大学、指定学校又は指定養成所において２年以上修業した者及び令和９年３月に修業する見込みの者 ⑤外国の看護師学校を卒業し、又は外国において看護師免許を得た者で、厚生労働大臣が①及び②、③に掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めた者
社会人入学試験	以下のいずれかに該当する者 ①看護師免許を得た後、令和９年３月 31 日時点において５年以上業務に従事している看護師で、本学卒業時に北海道内の自治体（人口５万人未満の市町村または道立保健所）で保健師として就業する者（ただし、令和９年４月１日時点で 33 歳以下の者に限る） ②看護師免許を有し、現在、道内の自治体職員（病院含む）で入学後もその身分を継続する者

２　募集定員・修業年限・願書受付期間・試験日・合格発表日

	推薦入学試験	一般入学試験・社会人入学試験
募集定員	定員(30 名)の 25%以内 １施設の推薦人数は制限しない	社会人入学試験：定員の 25%以内 一般入学試験：定員数から推薦入学試験及び社会人入学試験の合格者数を除く
修業年限	１年	１年
願書受付期間	令和８年 ９月 25 日(金)～ 令和８年 10 月２日(金)	令和８年 11 月 27 日（金）～ 令和８年 12 月 ７日（月）
試験日	令和８年 10 月 31 日(土)	令和９年１月７日(木)～ 令和９年１月８日(金)
試験区分	小論文・面接試験	学科試験・面接試験
合格発表	令和８年 11 月 26 日(木)　午前 10 時	令和９年２月２日(火)　午前 10 時

３　出願書類

推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験共通

(1)入学願書送付用封筒

(2)以降の書類等一式が準備できましたら、チェックリスト兼願書宛先用紙で内容物の漏れが無いかチェックいただいた後、角２封筒に貼り付けて簡易書留にて郵送してください。

(2) 入学願書（様式１－１）

当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、入学検定料として **14,590 円分の北海道収入証紙**を貼ってください。

※知事が認めた大規模な災害の被災者である場合、入学検定料等の免除がありますので、出願前に申し出てください。

(3) （様式２－１）

当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、写真（出願前３か月以内に脱帽して上半身を正面から撮影した縦６㎝、横４㎝のもの）を貼ってください。

(4) 受験票用写真

当学院で作成する受験票に使用します。（様式２－１）と同じ写真を準備し、裏面に氏名を記載のうえ、同封してください。

(5) 受験票送付用封筒

定型郵便物規格（長形３号）の封筒に、推薦入学試験の場合は「推薦校」を、一般又は社会人入学試験の場合は「志願者」の住所、氏名及び郵便番号を明記し、**410 円【定形郵便料金＋速達料金】**分の切手を貼って、同封してください。（速達の記載は一括して当学院で行います。）

推薦入学試験	一般入学試験	社会人入学試験
(6) 推薦書（様式３） 当学院で定めた地域看護学科用の用紙に記入してください**（作成者が厳封したもの）**。 (7) 卒業(修業)見込証明書 看護師学校長・養成所長発行の卒業（修業）見込証明書を提出してください。 (8) 成績証明書 看護師学校長・養成所長発行の成績証明書を提出してください**（作成者が厳封したもの）**。	(6) 卒業(修業)証明書 看護師学校長・養成所長発行の卒業（修業）証明書又は、卒業（修業）見込証明書を提出してください。 (7) 成績証明書 看護師学校長・養成所長発行の成績証明書（成績証明書が発行されない場合は、履修科目、単位、時間を証明した履修証明書）を提出してください**（作成者が厳封したもの）**。 (8) その他の書類 看護師学校・養成所卒業（修業）後に婚姻などにより氏名が変わった者は戸籍抄本を提出してください。戸籍抄本は確認後返却します。	(6) 成績証明書 看護師学校長・養成所長発行の成績証明書（成績証明書が発行されない場合は、履修科目、単位、時間を証明した履修証明書）を提出してください**（作成者が厳封したもの）**。 (7)在職期間証明書（任意様式） 看護師で５年以上業務に従事している期間を証明できる書類、又は卒業時まで自治体職員であることを証明できる書類 (8)看護師免許証 写しを提出してください。 (9) その他の書類 看護師学校・養成所卒業（修業）後に婚姻などにより氏名が変わった者は戸籍抄本を提出してください。戸籍抄本は確認後返却します。

４　入学試験科目

推薦入学試験			
区分	出題範囲	配点	試験時間
小論文Ａ	一般問題	100 点	60 分
小論文Ｂ	看護問題	100 点	60 分
面接試験	個人面接		

一般入学試験				
区分	科目	出題範囲	配点	試験時間
学科試験Ａ	専門基礎分野 専門分野	人体の構造と機能、疾病の成り立ちと回復の促進、健康支援と社会保障制度 基礎看護学、地域・在宅看護論、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、看護の統合と実践	100 点	60 分
学科試験Ｂ (状況設定問題)	専門分野	基礎看護学、地域・在宅看護論、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、看護の統合と実践	100 点	60 分
面接試験	個人面接			

社会人入学試験				
区分	科目	出題範囲	配点	試験時間
学科試験 (状況設定問題を含む)	専門基礎分野 専門分野	人体の構造と機能、疾病の成り立ちと回復の促進、健康支援と社会保障制度 基礎看護学、地域・在宅看護論、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、看護の統合と実践	100 点	90 分
面接試験	個人面接			

５　入学試験日時時間割（予定）

推薦入学試験		
試験日	時間割	
10 月 31 日(土)	集合	8:40
	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	9:00～ 9:15
	小論文Ａ	9:15～10:15
	小論文Ｂ	10:35～11:35
	面接ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	11:35～12:00
	面接試験	13:00～16:00

一般入学試験				社会人入学試験	
試　験　日		時　間　割		時　間　割	
1 日目	1 月 7 日(木)	集合	9:10	集合	10:00
		ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	9:30～ 9:50	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	10:20～10:40
		学科試験Ａ	9:50～10:50	学科試験	10:40～12:10
		学科試験Ｂ	11:10～12:10	面接ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	12:15～12:35
		面接ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	12:15～12:35	面接試験	13:45～16:30
2 日目	1 月 8 日(金)	集合	8:40		
		面接試験	9:00～17:00		

○　試験会場正面玄関は午前８時 30 分から開場します。
○　面接試験の時間については、受験者数により変更する場合があります。

６　合 格 発 表

○　推薦入学試験の受験者には、合格者受験番号を当学院正面玄関及びホームページに掲示するとともに、選考結果を看護師学校長・養成所長に通知します。
○　一般入学試験及び社会人入学試験の受験者には、合格者受験番号を当学院正面玄関及びホームページに掲示するとともに、合格者には文書をもって本人に通知します。
○　推薦入学試験の不合格者は、改めて一般入学試験を受けることができます。

Ⅱ　助 産 学 科

１　受 験 資 格

受験区分	受験資格又は推薦要件
社会人推薦	【資格】現在、看護師として勤務している女子 【要件】次の条件を全て満たし、勤務施設長が推薦する者 ①　札幌市及び石狩振興局管内を除く道内において、分娩を取り扱っている病院及び診療所、助産所に現在勤務し、助産師への志が高い者 ②　令和９年３月 31 日において、上記施設に看護師として３年以上の実務年数があり、看護師免許取得後 10 年以内の者 ③　入学を許可された場合は、必ず入学する者 ④　卒業後は、推薦を受けた施設で助産師として勤務する者
学校推薦	【資格】次の各号に掲げる要件のいずれかに該当する女子 ①　文部科学大臣の指定した学校教育法に基づく北海道内の大学(指定大学)において看護師になるのに必要な学科を修めて、令和９年３月に卒業する見込みの者 ②　文部科学大臣の指定した北海道内の学校（指定学校）において３年以上看護師になるのに必要な学科を修めて、令和９年３月に修業する見込みの者 ③　北海道知事の指定した看護師養成所(指定養成所)を令和９年３月に卒業する見込みの者 ④　免許を得た後３年以上業務に従事している准看護師又は学校教育法に基づく高等学校若しくは中等教育学校を卒業している准看護師で、北海道内の指定大学、指定学校又は指定養成所において２年以上修業し、令和９年３月に修業する見込みの者 【要件】次の①から③の条件を全て満たし、看護師学校長･養成所長が推薦する者 ①　札幌市及び石狩振興局管内を除く道内において、分娩を取り扱っている病院及び診療所で助産師として就業する意志を有する者 ②　次のアからウのいずれかに該当する者 ア　各学年次の学科目及び実習科目の成績が、一学年在籍者の上位 10%以内の者 イ　書類提出時の学科目及び実習科目それぞれのＧＰＡが 3.2 以上の者 なお、ＧＰＡについては、次の方法で算出すること。 ・90 点以上　ＧＰ４ポイント ・80 点以上 89 点以下　ＧＰ３ポイント ・70 点以上 79 点以下　ＧＰ２ポイント ・60 点以上 69 点以下　ＧＰ１ポイント ＧＰに当該科目の単位数を乗じて、その総和を書類提出時の学科目及び実習科目の合計単位数で除する。 ウ　北海道立高等看護学院を令和９年３月に卒業する見込みで書類提出時のすべての学科目及び実習科目の成績が基準を満たす者（基準は道立高等看護学院長宛通知） ③　入学を許可された場合は、必ず入学する者
一般入学試験	【資格】次の各号に掲げる要件のいずれかに該当する女子 ①　文部科学大臣の指定した学校教育法に基づく大学(指定大学)において看護師になるのに必要な学科を修めて卒業した者及び令和９年３月に卒業する見込みの者 ②　文部科学大臣の指定した学校（指定学校）において３年以上看護師になるのに必要な学科を修めた者及び令和９年３月に修業する見込みの者 ③　都道府県知事の指定した看護師養成所（指定養成所）を卒業した者及び令和９年３月に卒業する見込みの者 ④　免許を得た後３年以上業務に従事している准看護師又は学校教育法に基づく高等学校若しくは中等教育学校を卒業している准看護師で、指定大学、指定学校又は指定養成所において２年以上修業した者及び令和９年３月に修業する見込みの者 ⑤　外国の看護師学校を卒業し、又は外国において看護師免許を得た者で、厚生労働大臣が①及び②、③に掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めた者

２　募集定員・推薦人数・願書受付期間・試験日・合格発表日

	推薦入学試験（社会人・学校推薦）	一般入学試験
募集定員	社会人・学校推薦併せて定員(20名)の35%以内	20名
推薦人数	1施設(校)の推薦人数は制限しない	
修業年限	**１年**	**１年**
願書受付期間	令和８年　９月25日(金)～ 令和８年10月２日(金)	令和８年11月27日（金）～ 令和８年12月　７日（月）
試験日	令和８年10月31日(土)	令和９年１月７日(木)～ 令和９年１月８日(金)
試験区分	学科試験・面接試験	学科試験・面接試験
合格発表	令和８年11月26日(木)　午前10時	令和９年２月２日(火)　午前10時

３　出願書類一覧

推薦入学試験・一般入学試験共通

(1)入学願書送付用封筒
　(2)以降の書類等一式が準備できましたら、チェックリスト兼願書宛先用紙で内容物の漏れが無いかチェックいただいた後、角２封筒に貼り付けて簡易書留にて郵送してください。
(2) 入学願書（様式１－１）
　当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、入学検定料として**14,590円分の北海道収入証紙**を貼ってください。
※　知事が認めた大規模な災害の被災者である場合、入学検定料等の免除がありますので、出願前に申し出てください。
(3) （様式２－１）
　当学院で定めた用紙に必要事項を記入し、写真（出願前３か月以内に脱帽して上半身を正面から撮影した縦６㎝、横４㎝のもの）を貼ってください。
(4) 受験票用写真
　当学院で作成する受験票に使用します。（様式２－１）と同じ写真を準備し、裏面に氏名を記載のうえ、同封してください。
(5)成績証明書
　看護師学校長・養成所長発行の成績証明書（成績証明書が発行されない場合は、履修科目、単位、時間を証明した履修証明書）を提出してください**（作成者が厳封したもの）**。
(6) 卒業(修業)証明書
　看護師学校長・養成所長発行の卒業（修業）証明書又は、卒業（修業）見込証明書を提出してください。
(7) その他の書類
　看護師学校・養成所卒業（修業）後に婚姻などにより氏名が変わった者は戸籍抄本を提出してください。戸籍抄本は確認後返却します。

推薦入学試験	一般入学試験
(8) 受験票送付用封筒 　定型郵便物規格（長形３号）の封筒に、推薦施設の住所、名称及び郵便番号を明記し、**410円【定形郵便料金＋速達料金】**分の切手を貼って、同封してください。速達の記載は一括して当学院で行います。 (9)推薦書(様式４・５) 　当学院で定めた助産学科用の用紙に記入してください。 　社会人推薦は様式４、学校推薦は様式５**（作成者が厳封したもの）** (10)看護師免許証 　写しを提出してください（社会人推薦のみ）。	(8) 受験票送付用封筒 　定型郵便物規格（長形３号）の封筒に、志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、**410円【定形郵便料金＋速達料金】**分の切手を貼って、同封してください。 　（速達の記載は一括して当学院で行います。）

４　入学試験科目

推薦入学試験（社会人・学校推薦）					一般入学試験				
区　分	科目	出題範囲	配点	試験時間	区　分	科目	出題範囲	配点	試験時間
学科試験A	専門分野	基礎看護学 母性看護学	100点	1時間	学科試験A	専門分野	基礎看護学 小児看護学	100点	1時間
学科試験B			100点	1時間	学科試験B		母性看護学	100点	1時間
面接試験	個人面接				面接試験	個人面接			

５　入学試験日時時間割（予定）

推薦入学試験（社会人・学校推薦）			一般入学試験			
試　験　日	時　間　割		試　験　日		時　間　割	
10月31日（土）	集合	8:40	1日目	1月　7日（木）	集合	9:10
	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	9:00～ 9:15			ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	9:30～ 9:50
	学科試験Ａ	9:15～10:15			学科試験Ａ	9:50～10:50
	学科試験Ｂ	10:35～11:35			学科試験Ｂ	11:10～12:10
	面接 ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	11:35～12:00			面接 ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	12:15～12:35
	面接試験	13:00～16:00			面接試験	14:00～16:00
			2日目	1月　8日（金）	集合	8:40
					面接試験	9:00～17:00

○　試験会場正面玄関は午前８時３０分から開場します。
○　面接試験の時間については、受験者数により変更する場合があります。

６　合 格 発 表

○　推薦入学試験の受験者には、合格者受験番号を当学院正面玄関及びホームページに掲示するとともに、選考結果を勤務施設長及び看護師学校長・養成所長に通知します。
○　推薦入学試験の不合格者は、改めて一般入学試験を受けることができます。
○　一般入学試験の受験者には、合格者受験番号を当学院正面玄関及びホームページに掲示するとともに、合格者には文書をもって本人に通知します。

Ⅲ　共通項目

１　試験会場

旭川高等看護学院
〒078－8803
北海道旭川市緑が丘東３条１丁目１番２号
　北海道立旭川高等看護学院
　電話　0166-65-7101

２　願書提出先

〒078－8803
北海道旭川市緑が丘東３条１丁目１番２号
　北海道立旭川高等看護学院
電話　0166-65-7101

３　出願の留意事項等について

【募集要項を希望される方へ】

○　募集要項（出願書類一式を含む）を書面で希望される方は、送付用封筒に「地・助願書希望」と朱書きのうえ、角形２号（縦 33.2 ㎝×横 24.0 ㎝）の返信用封筒を同封してください。
○　返信用封筒には返信先（本人）の住所、氏名及び郵便番号を明記し、**180 円分の切手**を貼ってください。

【出願の留意事項】

○　地域看護学科と助産学科の併願は認めません。
○　願書を持参する場合は、土・日・祝日を除く 9:00 から 17:00 まで受け付けます。
　なお、送付する場合は**簡易書留郵便**（郵便局での手続きが必要）としてください。
○　出願書類に不備がある場合は、受理できません。
○　一度受理した出願書類は、返還しません。ただし、戸籍抄本については確認後返却します。
○　一度受理した入学検定料は、返金しません。
○　合格者であっても、提出書類等に不正が発覚した場合は、合格を取り消すことがあります。
○　その他不明な事項は、本学院事務室（電話 0166-65-7101）にお問合せください。

【受験上の配慮についての事前相談】

○　本学に入学を志願する方で、障がい、疾患などのために受験上の配慮を希望する場合は、対応を検討させていただきますので早めにご相談をいただきますようお願いします。
　内容によっては、ご希望に沿った十分な配慮ができない場合がありますことを、あらかじめご了承ください。
○　受験上の配慮のご相談は、本学院事務室（電話 0166-65-7101）に事前にご連絡ください。

【試験結果の開示】

○　受験者個人の学科試験の総合得点及び科目別得点について、合格発表の日から１か月間、本人の希望により開示することができます。本人の情報のみ閲覧を許可し、写しの交付は行いません。
　開示を希望する場合は北海道立旭川高等看護学院の窓口で本人であることが証明できる書類（受験票、運転免許証、旅券等）と当学院発行の写真添付の受験票を提示のうえ、口頭で申し出てください。

４　北海道収入証紙の主な販売所

○　道内にある北洋銀行、北海道銀行、農業協同組合、漁業協同組合の店舗及び食品衛生協会（保健所内）で販売されています。

○　道外に居住しているために北海道収入証紙を購入できない場合は、普通為替証書（受取人欄は記入しない）を同封してください。

５　感染症などへの対応について

【当学院における感染予防対策】

○　学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘など）に罹患し治癒していない場合、他の受験者に感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。

○　試験当日、会場入室前に発熱等感染症の疑いのある症状が認められる方は、受験をお断りする場合があります。なお、これを理由とした欠席者向けの再試験は予定しておりません。

○　今後の感染状況の変化により感染予防対策を変更する場合があります。変更する場合は別途お知らせします。

Ⅳ　教育概要及び必要経費

1　履 修 科 目

学科名	区　分	単位	授　業　科　目
地域看護学科	公衆衛生看護学	24	公衆衛生看護学概論、母子保健活動論Ⅰ・Ⅱ 成人保健活動論Ⅰ・Ⅱ、高齢者保健活動論 障害者地域保健活動論、家族支援論Ⅰ・Ⅱ 健康教育論、公衆衛生看護活動展開論Ⅰ・Ⅱ 公衆衛生看護管理論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、公衆衛生看護学研究
	疫学	2	疫学
	保健統計学	2	保健統計学
	保健医療福祉行政論	4	保健医療福祉行政論Ⅰ・Ⅱ
	臨地実習 （公衆衛生看護学実習）	6	家庭訪問実習、公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ 公衆衛生看護管理論実習
助産学科	基礎助産学	6	助産学概論、ウィメンズヘルスケア、周産期の生殖生理 母子の健康科学、家族心理・社会学
	助産診断・技術学	10	助産診断・技術学総論、妊娠期の助産診断・技術学 分娩期の助産診断・技術学、産褥期の助産診断・技術学 新生児期の助産診断・技術学 助産過程の展開、健康教育論、家族計画論
	地域母子保健	2	地域母子保健学
	助産管理	2	助産管理学
	研究	2	助産学研究
	臨地実習 （助産学実習）	13	妊娠期実習、分娩期実習、産褥期・新生児期実習 継続事例実習、ライフサイクル期実習 地域母子保健学実習、助産管理学実習

2 卒業後の資格

地域看護学科	①保健師国家試験の受験資格 ②保健師資格取得後衛生管理者免許の申請資格 ③大学院入学資格付与専攻科（学校教育法施行規則第155条第1項第5号該当）
助 産 学 科	①助産師国家試験の受験資格 ②受胎調節実地指導員の認定申請資格 ③大学院入学資格付与専攻科（学校教育法施行規則第155条第1項第5号該当）

3 在学中の必要経費

学 科 名	入 学 料	授 業 料*1 （年　間）	合　計	その他の必要経費*2		入学時必要経費 （再 掲）
				金　額	内　訳	
地域看護学　科	17,700円	262,800円	280,500円	487,000円	テキスト代 130,000円 実習関連費 300,000円 参考図書教材等 50,000円 保険代 7,000円	300,000円
助産学科	17,700円	262,800円	280,500円	577,000円	テキスト代 220,000円 実習関連費 300,000円 参考図書教材等 50,000円 保険代 7,000円	400,000円

（注）＊1　授業料は、１年間分を４月及び 10 月の２期に分けての納入となります。
（注）＊2　その他必要経費については、おおむねの金額を示しました。なお、その他必要経費の実習関連費は、実習衣、実習交通費、実習宿泊費、予防接種代等です。

4 その他

（１）北海道看護職員養成確保修学資金制度が利用できます。ただし、人数に制限があるため、貸付を受けられない場合があります。
（２）本学院の地域看護学科及び助産学科は、文部科学大臣の指定を受けた「適格専攻科」であり、高等教育の修学支援新制度、授業料等の免除規定（市町村民税非課税世帯等）の適用があります。
（３）本学院は厚生労働省「教育訓練給付制度（専門実践教育訓練講座）」の講座指定を受けており、一定の要件を満たすと、授業料の一部について教育訓練給付金を受けることができます。
（４）寄宿舎はありません。
（５）在学中アルバイトをしながらの修学は困難です。

案　内　図

【交通機関】

■　タクシー　旭川駅からの所要時間　約１５分

■　バス　旭川駅からの所要時間　約３５分（旭川電気軌道バス）

◇旭川駅周辺２７番乗り場（ホテルルートイン Grand 旭川駅前）

７１番	医大病院前行き（緑東大橋経由）	―――緑が丘３条４丁目下車
７４番	共栄バスセンター行き（緑東大橋経由）	―――緑が丘３条４丁目下車
８０番	共栄バスセンター行き（神楽経由）	―――緑が丘３条４丁目下車
８１番	共栄バスセンター行き（神楽経由）	―――緑が丘３条４丁目下車
８２番	南高校行き（上川神社経由）	―――工業高校前下車
８３番	共栄バスセンター行き（ひじり野大橋経由）	―――工業高校前下車
８４番	共栄バスセンター行き（上川神社経由）	―――緑が丘３条４丁目下車